

国際交流センターのカリキュラム・ポリシーについて

●カリキュラム・ポリシー（国際交流センターが実施する教育）

○教育課程編成・実施の方針（カリキュラム・ポリシー）

国際交流センターは、国際的・文化間的協働に取り組む力の育成において、学部学科の提供するカリキュラムを補完するため、以下のような内容、方法、評価の方針に基づき、教育課程を編成する。

1. 教育内容

- (1) 外国語（日本語・英語）で専門的知識を修得するためのアカデミックスキルの習得を目指す。
- (2) 国際的課題をめぐり言語文化的背景の異なる人同士の対話の機会を提供し、議論に基づく新しい価値の創造を体験する。

2. 教育方法

- (1) 少人数制のもと、インタラクティブな教育を実施する。
- (2) 習熟度別に目標を設定しコミュニケーション力を向上させる。
- (3) 短期長期の海外留学機会を提供し、複数言語文化をつなぐ仲介力を発展させる。
- (4) 日本人学生と留学生の国際共修学習を実施する。

3. 評価方法

- (1) 学部学科の学びや将来計画につなげる形成評価を行う。
- (2) 習熟度別・技能別の目標に対する到達度の総括評価を行う。
- (3) 外部試験（検定試験・能力試験）により汎用性の高い方法で到達度を示す。